

10- 9. 屋外出展 運営業務

(1) 映像モニタープログラム

テレビモニターを日本展示館内に設置し、屋外出展実行委員会及び協賛者から提供を受けた映像を期間中放映した。



(2) ポスター掲示

すべての屋外出展委員会及び協賛者のロゴや名称をポスターとして制作し掲示した。



(3) 催事の実施

展示スペースやイベントスペースにて協賛団体による催事を実施した。



横浜植木株式会社の展示状況（6月と9月の2回開催）



一般財団法人自治体国際化協会（CLAIR）の催事状況

協賛団体事業実施期間

出展期間	利用団体
5/11～5/17 (7日間)	積水ハウス株式会社
6/6～6/14 (9日間)	住友林業株式会社
6/15～6/21 (7日間)	横浜植木株式会社
8/26～9/1 (7日間)	積水ハウス株式会社
8/31～9/6 (7日間)	一般財団法人 自治体国際化協会（CLAIR）
9/7～9/9 (3日間)	日本政府観光局（JNTO）
9/12～9/20 (9日間)	株式会社サカタのタネ
9/21～9/27 (7日間)	横浜植木株式会社
9/27～9/29 (3日間)	長岡・小千谷「錦鯉発祥の地」活性化推進協議会
9/28～10/7 (10日間)	積水ハウス株式会社
10/1～10/6 (6日間)	一般財団法人 沖縄美ら島財団

(4) 展示・設備提供

横浜市は坪庭展示（枯山水）を設置し展示した。博覧会開幕後も存置される。



(5) 長岡・小千谷市「錦鯉発祥の地」活性化推進協議会による錦鯉の展示



株式会社石垣の浄化装置により池の水質管理を実施した。



(6) 庭園解説イベント

来場者の期待に応じた出展内容の理解促進につながる情報発信として、様々な来場者に対応するための多様な手法による情報発信を行った。そのひとつとして、造園職人による実演・体験プログラムを実施した。

9月13日（金・中秋節） 午前・午後3回

9月14日（土・中秋節） 午前・午後3回
出展庭園の概要説明・庭園管理技術を紹介し、来場者からの質問にお答えした。



(7) 日本国出展施設の寄贈



10月7日に開催したクロージングセレモニーの中で日本国出展寄贈式を実施した。国土交通省古澤課長より「出展日本庭園と日本展示館の寄贈文書」を北京博覧会事務局ジャオ国際部長に手渡した。



出展日本庭園と日本展示館の寄贈文書

(8) 庭園維持管理マニュアル



出展庭園及び設置設備（浄化装置・照明装置等）について、庭園維持管理マニュアルを中国語で作成し、北京国際園芸博覧会事務局へ贈呈した。

11. 行催事

11- 1. 開幕式

4月28日、厳戒態勢の中、習近平国家主席が出席して、北京国際園芸博覧会の開幕式典が執り行われた。一帯一路フォーラム出席のために訪中の二階自民党幹事長一行が石月公使（政府代表）、長井国交省審議官とともに招待出席した。また、中国館には博覧会協会による日本の展示（東京タワー、右下写真）が飾られた。

11- 2. オープニングセレモニー

4月29日午前9時より開催された、北京国際園芸博覧会全体の開園式の後、日本国出展としてテープカットセレモニー、日本展示館として銘板除幕式、続いて日本庭園として鯉のぼりの掲揚式を実施し、終了後一般公開した。

開催時間 10:00~11:00

- ・高鳥農林水産副大臣 挨拶
- ・石月日本国政府代表 挨拶
- ・長井国土交通省官房審議官 挨拶
- ・テープカットセレモニー
- ・高鳥農林水産副大臣 日本展示館銘板除幕
- ・日本庭園鯉のぼり掲揚式
- ・記念撮影
- ・内覧会（日本庭園、日本展示館）
- ・池坊 礼式生け



11- 3. ジャパンデー・フェスティバル

9月12日にジャパンデーを開催した。9月12日から14日をジャパンフェスティバルとし、日本文化の紹介を下記の通り計画した。下記、赤色は公式プログラムとして実施された。

9月12日			9月13日		9月14日	
グイルイシアター2 VIPルーム	会場内	日本国出展エリア	グイルイシアター2	日本国出展エリア	日本国出展エリア	清華大学
※赤色は公式プログラム						
8:00						8:00
9:00	代表との会談	日本国出展視察				9:00
10:00	セレモニー 文化紹介アトラクション					10:00
11:00	博覧会場視察	意見交換会	花いけバトル	緑日・ワークショップイベント等 庭園ツアー	緑日・ワークショップイベント等 庭園ツアー	11:00
12:00		記念レセプション		庭園ツアー	庭園ツアー	12:00
13:00				庭園ツアー	庭園ツアー	13:00
14:00				庭園ツアー	庭園ツアー	14:00
15:00	横浜花博PR 花いけバトル	日本出展オープン	花いけバトル		記念シンポジウム	15:00
16:00						16:00
17:00						17:00
18:00						18:00
19:00						19:00
20:00						20:00
21:00						21:00

(公式プログラム)

(1) 日本国出展視察

視察参加者はVIPゲートより入場し、カートにて移動を行い、8時半より日本国出展の視察を行った。

(2) 両国代表面談

9時よりグイルイシアターのVIPルームにて石月日本国政府代表、榊原2025年国際博覧会担当大使、鈴木農林水産省官房生産振興審議官、長井国土交通省官房審議官らは、中国側の張中国国際貿易推進委員会副会長らと歓談した。両国の代表者がサイン帳に署名した。



(3) ジャパンデーセレモニー

9時半よりグイルイシアター2にて式典が開催された。一般来場者にも参加いただいた。セレモニーの進行は日本語で行い、中国語の逐次通訳を行った。

- ・国旗掲揚（映像にて実施）
- ・石月日本国政府代表 挨拶
- ・鈴木農林水産省官房生産振興審議官 挨拶
- ・張中国国際貿易委員会副会長 歓迎挨拶
- ・記念品贈呈
- ・榊原2025年国際博覧会担当大使プレゼンテーション
- ・花いけライブパフォーマンス



セレモニーでは、文化プログラムとして花いけジャパンプロジェクトによるパフォーマンスを披露した。壺太郎氏の和太鼓の演奏で始まり、演奏と映像のイメージにあわせ、華道家やフローリスト（日向雄一郎、平間磨理夫、宮永英之、曾我部翔、細川康秀）がそれぞれの個性あるアート作品を創作するパフォーマンスを披露し、ジャパNDERを盛り上げた。

なお、ジャパNDERが政治日程（内閣改造）と重なったため、農林水産省及び国土交通省の政務とフラワー議員連盟からの参加はなかった。

（４）ジャパNDER記念レセプション

12時より日本国出展エリアにて博覧会協会幹部や海外出展各国を招き、記念レセプションを開催した。世界に日本のすし文化を普及している小川洋利先生によるすしの提供や、和太鼓と共に花いけライブパフォーマンスを披露した。

- ・長井国土交通省官房審議官 挨拶
- ・石月日本国政府代表 乾杯挨拶
- ・榊原 2025 年国際博覧会担当大使 挨拶
- ・渡辺横浜副市長 挨拶
- ・涌井日本国出展委員会委員長 閉会挨拶

